

# 第9期決算公告



平成27年10月31日

栃木県宇都宮市宿郷2-7-3 IRビル5F

株式会社心屋

代表取締役 人見 洋二郎

## 貸借対照表

(平成 27 年 2 月 28 日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
<b>流動資産</b>	<b>302,945,907</b>	<b>流動負債</b>	<b>349,738,505</b>
現金及び預金	243,709,085	買掛金	61,038,482
売掛金	7,858,820	1年内返済予定の長期借入金	94,568,000
商品	13,743,436	1年内償還予定の社債	16,800,000
前払費用	28,794,560	未払金	66,440,770
未収入金	4,778,313	未払費用	6,350,423
		未払法人税等	3,941,400
その他	4,164,190	未払消費税	32,919,300
貸倒引当金	△ 102,497	未払賃金給与	55,378,145
<b>固定資産</b>	<b>480,851,515</b>	預り金	5,834,991
<b>有形固定資産</b>	<b>353,218,477</b>	前受収益	6,080,854
建物（純額）	283,933,778	その他	386,140
構築物（純額）	809,892	<b>固定負債</b>	<b>434,138,489</b>
工具、器具及び備品（純額）	8,074,560	社債	78,000,000
リース資産	2,520,000	長期借入金	234,617,000
資産除去費用	57,880,247	リース債務	2,646,000
<b>無形固定資産</b>	<b>5,580,044</b>	繰延税金負債	21,294,143
ソフトウェア	5,580,044	長期前受収益	21,282,987
<b>投資その他の資産</b>	<b>122,052,994</b>	資産除去債務	76,298,359

関係会社株式	40,000,000	<b>負債合計</b>	<b>783,876,994</b>
敷金及び保証金	77,107,657	(純資産の部)	
その他	8,439,572	<b>株主資本</b>	<b>1,899,736</b>
貸倒引当金	△ 3,494,235	<b>資本金</b>	<b>50,000,000</b>
		<b>利益剰余金</b>	△ 48,100,264
		(内当期純利益)	(△26,239,221)
		その他利益剰余金	△ 48,100,264
<b>繰延資産</b>	<b>1,979,308</b>	繰越利益剰余金	△ 48,100,264
		<b>純資産合計</b>	<b>1,899,736</b>
<b>資産合計</b>	<b>785,776,730</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>785,776,730</b>

## 個別注記表

### (重要な会計方針)

#### 1. 資産の評価基準及び評価方法

##### 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- |     |  |
|-----|--|
| 商品  | 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。 |
| 貯蔵品 | 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）によっております。 |

#### 2. 固定資産の減価償却の方法

##### ① 有形固定資産（リース資産を除く）

定率法（ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物（附属設備を除く）については定額法）を採用しております。

なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。

建物	8～39年
構築物	10年
工具、器具及び備品	2～10年

##### ② 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用しております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づいております。

#### 3. 引当金の計上基準

##### 貸倒引当金

売上債権、貸付金等の貸倒損失に備えるため、一般債権については法定繰入率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

- 4.その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項  
消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

**(会計方針の変更に関する注記)**

マザーズ上場に向けての会社準備の段階で平成28年2月期（第10期）より、「固定資産の減損に係る会計基準」を適用しております。当会計基準は遡及適用され、当会計方針の変更の影響額は当事業年度の期末の純資産の帳簿価額に反映されております。それに伴い当事業年度の繰延税金資産、繰延税金負債の見直しを行いました。この結果、株主資本等変動計算書の利益剰余金の期末残高が減損会計の影響額17百万円、税効果会計の影響額43百万円、合計で60百万円減少しております。

**(貸借対照表に関する注記)**

- |                   |          |
|-------------------|----------|
| 1. 有形固定資産の減価償却累計額 | 95,710千円 |
|-------------------|----------|

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1.発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	前事業年度末 株式数	当事業年度 増加株式数	当事業年度 減少株式数	当事業年度末 株式数
普通株式(株)	5,000	-	-	5,000

2.自己株式の種類及び株式数に関する事項

自己株式は保有していません。

(関連当事者との取引に関する注記)

関連当事者との取引  
役員及び個人主要株主等

種類	氏名	所在地	資本金又は出資金 (千円)	職業	議決権等 の所有 (被所有)割合 (%)	関連当事者 との関係	取引の 内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	人見洋二郎	-	-	当社 代表取締役	(被所有) 直接 100.0	被債務保証	借入金に係る被債務保証 (注)2	258,876	-	-
							貸借取引に係る被債務保証 (注)3	47,511	-	-
役員	菊地秀和	-	-	当社 取締役	(被所有) 直接	被債務保証	貸借取引に係る被債務保証 (注)3	2,219		

(注)1.記載金額には、消費税等は含まれておりません。

- 金融機関からの借入に対して、当社の役員である人見洋二郎より債務保証を受けております。なお、保証料の支払い及び担保の提供等は行っておりません。
- 当社の一部店舗の貸借契約に基づく賃借料の支払いについて、当社の役員である人見洋二郎及び谷田部雄二より債務保証を受けております。なお、保証料の支払い及び担保の提供等は行っておりません。

(重要な後発事象に関する注記)

該当事項はありません。